

令和2年度研究成果報告会 プログラム

資料1

日時	発表番号	課題名	研究代表者(敬称略)	PO(敬称略)	
【1日目】 2月15日(月) 9:55-16:20	9:55-10:00	(開会挨拶)			
	10:00-10:40	①	短寿命アルファ線放出核種等の合理的安全規制のためのガイドライン等の作成	吉村 崇 (大阪大学)	古田 定昭
	10:40-11:20	②	加速器施設の廃止措置に関わる測定、評価手法の確立	松村 宏 (高エネルギー加速器研究機構)	中村 尚司
	11:20-12:00	③	内部被ばく線量評価コードの開発に関する研究	高橋 史明 (日本原子力研究開発機構)	古田 定昭
	12:00-13:00	(休憩)			
	13:00-13:40	④	発災直後の面的な放射線モニタリング体制のための技術的研究	谷垣 実 (京都大学)	古田 定昭
	13:40-14:20	⑤	原子力災害拠点病院のモデルBCP及び外部評価等に関する調査及び開発	永田 高志 (九州大学)	石川 徹夫
	14:20-15:00	⑥	包括的被ばく医療の体制構築に関する調査研究	富永 隆子 (量子科学技術研究開発機構)	本間 俊充
	15:00-15:20	(休憩)			
	15:20-15:50	⑦	ICRP2007年勧告等を踏まえた遮蔽安全評価法の適切な見直しに関する研究	平尾 好弘 (海上・港湾・航空技術研究所)	中村 尚司
	15:50-16:20	⑧	染色体線量評価のためのAI自動画像判定アルゴリズム(基本モデル)の開発	数藤 由美子 (量子科学技術研究開発機構)	石川 徹夫
【2日目】 2月18日(木) 9:15-10:45	9:15-9:45	⑨	健全な放射線防護実現のためのアイソトープ総合センターをベースとした放射線教育と安全管理ネットワーク	渡部 浩司 (東北大学)	高橋 知之
	9:45-10:15	⑩	放射線防護研究分野における課題解決型ネットワークとアンブレラ型統合プラットフォームの形成	神田 玲子 (量子科学技術研究開発機構)	高橋 知之
	10:15-10:45	⑪	福島原発事故の経験に基づく防護措置に伴う社会弱者の健康影響と放射線リスクの比較検討に関する研究	坪倉 正治 (福島県立医科大学)	本間 俊充